

議 事 録

1. 会議の名称	池田市文化財保護審議会		
2. 開催日時	平成28年12月26日（月） 午後13時00分～午後15時00分		
3. 開催場所	池田市役所 6階第4会議室		
4. 出席者	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄委員 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈関係者〉</p> <p>藤田祥子氏（池田市環境審議会会長） 岡本尚子氏（不死王閨女将） 津田信幸氏（八坂神社宮司）</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏（(株)スペースビジョン研究所代表） 宮前保子氏（(株)スペースビジョン研究所取締役所長） 藤井美栄氏（(株)スペースビジョン研究所）</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>〈行政関係者〉</p> <p>高木市民生活部次長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 中川まちづくり・交通課副主幹 田中歴史民俗資料館館長</p> <p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 岩上生涯学習推進課主事</p> </td> </tr> </table>	<p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄委員 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈関係者〉</p> <p>藤田祥子氏（池田市環境審議会会長） 岡本尚子氏（不死王閨女将） 津田信幸氏（八坂神社宮司）</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏（(株)スペースビジョン研究所代表） 宮前保子氏（(株)スペースビジョン研究所取締役所長） 藤井美栄氏（(株)スペースビジョン研究所）</p>	<p>〈行政関係者〉</p> <p>高木市民生活部次長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 中川まちづくり・交通課副主幹 田中歴史民俗資料館館長</p> <p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 岩上生涯学習推進課主事</p>
<p>〈委員〉</p> <p>室田卓雄委員 仙海義之委員 吉田高子委員 吉原忠雄委員</p> <p>〈関係者〉</p> <p>藤田祥子氏（池田市環境審議会会長） 岡本尚子氏（不死王閨女将） 津田信幸氏（八坂神社宮司）</p> <p>〈オブザーバー〉</p> <p>宮前洋一氏（(株)スペースビジョン研究所代表） 宮前保子氏（(株)スペースビジョン研究所取締役所長） 藤井美栄氏（(株)スペースビジョン研究所）</p>	<p>〈行政関係者〉</p> <p>高木市民生活部次長兼空港・観光課課長 北脇環境政策課課長 中川まちづくり・交通課副主幹 田中歴史民俗資料館館長</p> <p>〈事務局職員〉</p> <p>田淵教育長 齋藤教育部部長 田上教育部次長兼生涯学習推進課課長 中西生涯学習推進課主幹 細谷生涯学習推進課主幹 岩上生涯学習推進課主事</p>		
5. 欠席者	印藤和寛委員 清基英昭委員 橋高和明委員		
6. 議題	池田市歴史文化基本構想について ほか		
7. 議事経過	別紙のとおり		
8. 公開・非公開の別 ※非公開の理由	公開		
9. 傍聴者数	0名		

開 会

- ・委嘱状交付
- ・田淵教育長挨拶

案件1 会長、副会長の選出

案件2 池田市歴史文化基本構想について

会長 この会議は、池田市歴史文化基本構想に関して議論を行うので、文化財保護審議会の中の専門部会として位置づけたい。

事務局 倉田市長の提唱する「池田のまちみんなまとめてテーマパーク構想」の一環として日本遺産の申請を目指している。申請するにあたり歴史文化基本構想の策定が条件となっている。これからパブリックコメントを行う池田市歴史文化基本構想（案）について説明するべく、文化財保護審議会を開催した。また、広く意見を募るために環境・観光・文化財所有者などの関係者にも参加してもらっている。

オブザーバー 歴史文化基本構想は、指定した文化財を対象とするこれまでの文化財保護行政と違い、指定・未指定に関わらず、周辺環境も含めて「関連文化財群」として地域づくりに活かしていくもの。来年度以降も引き続きブラッシュアップを行い、歴史文化保存活用区域なども設定していく。

（池田市歴史文化基本構想（案）概要版について）

関係者 他市の日本遺産の申請では、ある時代に焦点を絞っているように思うが、池田の構想は総論になっているのではないか。来年度以降に焦点を絞っていくことを想定して、総論的なものになっているのか。

オブザーバー 歴史文化基本構想自体は本来総論的なもの。そこから焦点を絞ってストーリーをつくり日本遺産に繋げる。

委員 構想中の重要なテーマとなっている「事始め」という言葉は、池田では近代のイメージであるが、「事始めのまち」という言葉にはどのような意図があるのか。

関係者 以前から池田には室町住宅、チキンラーメン、ダイハツミゼットの3大事始めで「事始めのまち池田」というイメージがある。もっと遡ると他市にも伝承はあるが、クレハトリ・アヤハトリも機織技術で事始めと言える。事始めで想起するものが近代に多いので、池田全体の歴史として馴染めるかというのが課題ではないか。

事務局 今後もテーマとして磨いていく必要がある。ストーリーとしては、室町期の城下町、近世の在郷町として発展して、近代に様々なものが始まったまちという流れになるのではないか。

委員 歴史文化というどうしても過去の占めるウエイトが大きくなるが、活かすのは現代・未来の話。ものが生まれた事始めのまちであることより、その生まれたものがどう活きているのかが重要。

会長 審議会でたくさんの意見が出た。今後のパブリックコメントでも意見が出ると思うので、事務局は構想をさらに磨いていってほしい。審議会もバックアップをする。

案件3 その他

(大阪府史跡 池田茶臼山古墳発掘調査について)

事務局 昨年度に引き続き、今年度も池田茶臼山古墳の整備のための発掘調査を実施した。今年度の調査では古墳の全長、前方部の幅を把握した。石室の中までは確認できなかった。今後は整備に取り組んでいきたい。

(八坂神社の修繕について)

八坂神社本殿の修理ができるように文化庁、大阪府と協議している。

閉 会